

全集・叢書名	巻名・書名	編者・校訂者	発行所	備考
	演劇脚本 石橋山源氏旗揚・遠山桜天保日記 遠山桜天保日記		吉村糸	明治27年5月 花川戸稽古所の場・隅田川三囲堤の場・河原崎座楽屋の場・愛宕下遠山邸の場・成田山断食堂の場・山内護摩木山の場・花川戸須之崎内の場・山之宿尾花屋の場・牛込自身番の場・北町奉行白洲の場・新潟駅行形亭の場
桜痴集	第二巻 敵討護持院ヶ原	福地源一郎	春陽堂	明治44年11月 柳堂内評議の場・木植玄齋住宅の場・佐久間町三五郎住宅の場・本石町大番屋入口の場・同大番屋の場・柳島矢部別荘の場・教光院玄閣の場・同書院偽使の場・同護摩檀捕物の場・下谷和泉橋通りの場・同御成道暗討の場・木植玄齋住宅の場・御成道の場・木植玄齋住宅の場・雑司谷水茶屋の場・高田田圃返り討の場・本庄茂平次宅の場・町奉行所白洲の場・護持院ヶ原敵討の場 ※序（福地源一郎）を付す。
日本戯曲全集	第三十二巻 河竹新七及竹柴其水集 遠山桜天保日記	河竹繁俊・ 鈴木侃／校訂	春陽堂	昭和4年7月 花川戸稽古所の場・隅田川三囲堤の場・河原崎座楽屋の場・愛宕下遠山邸の場・成田山断食堂の場・山内護摩木山の場・花川戸須之崎内の場・山の宿尾花屋の場・牛込自身番調べの場・北町奉行白洲の場・新潟駅行形亭の場 ※解説（河竹繁俊）を付す。